

正念寺だより

2015年
6月10日
発行No177

聞法会

六月二十八日(日)

午後三時〜

講師 花井 性寛 師

新潟市・佛照寺住職

佛光寺教団の布教使会前会長さん

です。乞うご期待

七月 十二日(日)

午後三時〜

講師 物部 修道 師

京都市・昌蔵院住職

お経の練習と法話の集いです。

参加費 五百円



今、舞洲ゆり園 が見頃です。

開催期間5/30~7/7
平日9:00~17:00
土日9:00~19:00
JR西九条駅からゆり園
直行バスがあります。

今年も盛況 正念寺落語会

5月31日、第22回正念寺落語会&コンサートを開催。19年ぶり2度目の出演となった桂雀喜さんは、自作の創作落語「終活のススメ」を披露。おなじみ桂団朝さんは小佐田定雄作の「座長の涙」を熱演。大いに笑わせて頂きました。

コンサートは劇団わらび座の塚越光さんによります、篠笛・歌・踊り・南京玉すだれ。7月12日のミュージカルの宣伝(裏面参照)を兼ね、特別出演いただきました。



住職閑話

「ありがたい」の反対の言葉は？

五月二十九日、高松で布教大会が参加しました。前日から高松入りし、当日は早朝より名勝栗林公園を散策。入り口付近には、地元出身の三木武吉さんの銅像(下の写真)がありました。

武吉さんは、三木武夫元総理大臣のお父さんにあたり、国会史上最高のヤジを飛ばしたところでも有名です。

「早く質問しろ！」と総理がヤジる時代ですが、教養とユーモアにとんだヤジは国会をのみませたようです。

布教大会で特に印象に残ったのは、新潟の原布教使が

紹介された言葉でした。ある研修会で、講師が「ありがたい」の反対語は何ですか？と質問されたのです。みなさん

答えは何だとおもわれますか。講師は「あたりまえ」と答

えられました。

ありがたいとは、あると得難い……要するにあり得ない

ことが起こっているという意味です。病気になるって初めて健

康のありがたきを実感するのは誰も経験します。

身の回りの出来事や状態を「あたりまえ」としか感じ

ない時には、感謝や感動が忘れられて

います。人間に生まれながら本心に

ありがたいと感じて生きているのか、仏

法のみ教えに照らされて、たえず確

認してみましよう。



6/15～16日 86歳の母親を連れ
東京見物、親孝行旅行をしてきました。

80歳の頃「まだ東京に一度も行ったことがない」というので、「行こうか」と誘ったときは、足腰の不安を口にするので、計画倒れに。しかしこのまま母親に死なれたら悔やまれると、一念発起、実現の運びとなりました。

前日は熱海の温泉にとまり、翌朝東京入り、島倉千代子の歌じゃないけれど、まずは皇居～二重橋を見学。なんと皇居前広場は天安門広場かと思うくらい大勢の中国人観光客にびつくり。

浅草からは、東京にいる長男が孫娘をつれ合流。浅草寺～隅田川くんだり～浜離宮～築地本願寺参拝。四代揃っての貴重な写真も撮ることが出来ました。



わらび座 ミュージカル 『ジュリアおたあ』

チケット 通常6000円ですが特別に今回3000円で10枚ございます。

ご一緒に観劇しませんか。 御希望の方は住職まで。

あらずじ

天下人・徳川家康が一人の女性に問いかける。「なぜそなたはそこまで強く生きてゆけるのだ?」。その問いに、ジュリアおたあが自らの半生を語り始める・・・

多くの苦難や傷を乗り越え、恐怖に立ち向かって強く生きていくということは、いったいどういうことなのか。そもそも「強さ」とはいったい何か。過酷な運命の中で強さを失わなかった実在の人物「ジュリアおたあ」。文禄・慶長の役から関ヶ原の戦いまでの激動の時代を凜と生き抜いた彼女が願ったものとは!? ～祈りの花、凜と咲く。～
- ジュリアおたあ - 1592年、豊臣秀吉による朝鮮出兵の際、小西行長に助けられ日本で養育された朝鮮の美しい少女。1600年、関ヶ原の戦いで小西行長が刑死した後、その美貌と才気を認められて徳川家康の侍女となり、更に家康の側室になるよう要求されるも拒否し、キリスト教信仰を守り通した。



と き 7月12日(日)

夜の部 18:00 開場
18:30 開会

会 場
大阪国際交流センター